

第2回

全国クラブミーティング報告

長野グライダー協会 万場泰雄

日時：平成27年6月20日（土）13:30～17:00 6月21日（日）9:00～12:00

場所：長野市生涯学習センター（トイゴ）3F

主催：全国グライダークラブミーティング実行委員会

共催：公益社団法人日本滑空協会・公益社団法人長野グライダー協会

後援：長野市・公益財団法人長野市体育協会

参加団体・参加者（敬称略） 13団体 16名

公益社団法人滝川スカイスポーツ振興協会：SATA（日口）

公益社団法人宮城県航空協会（齋藤）

公益社団法人日本グライダークラブ：JSC（吉田正、丸山）

公益財団法人日本学生航空連盟：JSAL（吉田正克、深田）

NPO 法人関宿滑空場（篠原）

NPO 葦崎市航空協会（木村）

公益社団法人長野グライダー協会（万場、小高）

大野グライダークラブ：OGC（田中）

中部日本航空連盟：CJAA 岐阜支部（吉田茂）

愛知支部（佐々木）

静岡支部（西尾）

関西エアロスポーツクラブ：KASC（井上）

公益社団法人日本滑空協会（甲賀）

議事：①繰り返されるグライダー事故について報告・討議がなされた。

今後、各クラブに事故の概要が伝わる仕組みがつくれないかとの案がでた。

1. 事故情報の収集発信
2. 各クラブへの対策発信
3. 海外事例の収集

②前回の大会ミーティングでの宿題である、各ワーキンググループからの進捗状況説明

グループ1（国への陳情／情報とりまとめ）：小高（長野）

グループ2（クラブ間連携／若手育成）：木村（葦崎）

グループ3（長期目標設定）：吉田（JSC）

③今後の方針・目標を定め、具体的に実行に移すためのワーキングメンバーの人选を希望により行った。

（次ページ：第2回 Glider Club Meeting at Nagano 打ち合わせ結果）

- ・各グループで連携を密にして、各計画を練り込んでいくことにした。
- ・次回のクラブミーティング時には、それぞれのアクションプログラムを披露していただくとともに、JSA に対し委員会設立など必要な手続きに入れるところまで仕上げていただきたい。

④次回のミーティング開催について、時期と担当クラブは次の通り

日程：11月28～29日 担当団体：日本グライダークラブ

付記：2日目の昼食後、長野市滑空場・クラブの施設等の視察を行った（希望者）。

当日は天候不順により、残念ながら体験搭乗は行われなかった。

第2回 Glider Club Meeting at Nagano 打合せ結果

2015年6月20～21日長野

第3回 Glider Club Meeting 開催予定：2015年11月28～29日 場所：日本グライダークラブ

方針	目標 (目標達成年度)	WG や会議で討議された 題やアクションプラン	第2回会議の結論： 優先配慮項目	担当
国内滑空スポーツ の発展と活性化を 実現し、国際的規 範となる仕組みを 作り上げる	①重大事故ゼロの 達成 (2016年)	安全委員会の整備 事故・安全対策速報の仕組みの整備 ヒヤリハット情報の共有化 安全研修会の実施 パイロットの高齢化対策 高リスクパイロットへの配慮と対策 運営体制の見直し 安全マニュアルの作成	安全委員会の立ち上げ／運営 事故・安全対策速報の 仕組みの整備 (ヒヤリハット) (指導者層)安全研修会の実施	吉田茂 佐々木 西尾 学連 篠原 吉田正
	②滑空協会の 機能向上 (長期計画) (2020年)	協会人材の充実 国内クラブの組織化 財政基盤の強化、スポンサーの確保 申請業務、渉外業務の集約化 広報宣伝機能の充実 助成制度の積極活用 研修会、講習会の開催	アンケート結果の整理／展開 (=申請業務・渉外業務の集約化) 長期計画 協会のクラブ加盟制への移行	小高 日口 井上
	③ Pilot の レベルアップ (2020年)	若手 Pilot の育成 海外トップパイロットの招聘と交流 競技会(クラブ内、クラブ間、地域内)の開催 日本選手権、国際選手権の開催 海外先進的クラブへの Soaring 留学と資金支援 国際大会への参加推進と支援 XC 等ステップアップ研修会の開催 Instructor Manual の整備とそれを用いた研修 Instructor / Coaching の強化	各クラブ Youth 支援策(共通) XC & 競技委員会(アクロ含む) Instructor 委員会	万場 斎藤 丸山 田中 斎藤 丸山 日口
	④滑空人口の増加と Glider Club の 自立運営推進 (2020年)	学生の社会人クラブへの円滑移行策 (学連との協調) 運営資金、機材等調達支援(協会機能と関係) 経営幹部、教官の育成推進 クラブ間交流の推進 体育協会への加盟、地元との連携 若手パイロットに対する優遇措置 広報宣伝活動	学生の社会人クラブへの 円滑移行策 事業(イベント)を通じた連携	JSA 木村 学連・ (井上)